

発達障害に対しての適切な対応を！

伊藤議員 子どもの発達障害の検診で、自閉症の疑いのある子どもは市内でどれくらい割合で見つかっているのか。そういう子どもたちの保護者のために、*コロナ発達療育センターの療育講座を市内で開催できないのか。また、保育園の先生などに対して、登美健康福祉部長 自閉症や発達障害の疑いのある子どもは、平成26年度3歳児健診において2人で受診者の0.6%、平成25年度は5人で1.6%見つかった。経過観察が必要なグレーゾーンの子どもは、平成25、26年度はそれぞれ60人ほどいた。七尾市では、そういった子どもの発達障害に対して個別のプログラムの実施をし、また、保護者には学習方法の指導や家庭での接し方などの指導をする教室を開催し、一人一人に応じた個別支援を行うことに力を入れていく。保育園の先生や放課後児童クラブの職員に対しては、石川県発達障害支援センターなどが開催する研修会に参加してもらい、人材育成に努めている。また、障害を早期に見出すために専門員を保育園などに巡回させて、指導・助言なども行っている。今後はコロナ発達療育センターの取り組みについて、どう活用できるか検討していきたい。

その他の質問項目

- 18歳選挙権の実現を受けて市内の18歳19歳への主権者教育
- 放課後児童クラブの取り組みの支援
- 七尾中学校建設 ■マイナンバー制度



コロナ発達療育センターHP

*コロナ発達療育センター…発達障害や自閉症、言語認知に問題がある子どもたちのための教育機関

徹底したセキュリティ対策を！

永崎議員 マイナンバー制度の導入を控え、年々巧妙化するサイバー攻撃に対する個人情報等のセキュリティ流出防止対応について伺う。また、特殊詐欺(オレオレ詐欺等)被害の市内での現状と、今年度は国勢調査の年で、調査員をかたる「かたり調査」等に対する市民への注意喚起対策について伺う。

岡野総務部長 サイバー攻撃は日々巧妙化し、既存のセキュリティ対策を超えていく恐れもあるが、市ではウイルス対策システムや地方公共団体情報管理システム機構が実施するサイバー攻撃検知通報事業に参加し、サイバー攻撃の予兆がないか監視を依頼している。また特殊詐欺では、今年度は国勢調査が行なわれるため、調査員の委員証や腕章などを身につけ「かたり調査」による被害防止にも努める。

前田市民生活部長 市内の特殊詐欺被害は、平成25年度は7件で2,477万5千円、平成26年度は8件で520万9千円。詐欺防止策として、金融機関において警察官が店頭での声かけやポスター掲示などを行い、さらに警察と連携し高齢者に対しても防犯講習を開催。あらゆる広報媒体を活用し、警察などと連携強化を図り、詐欺撲滅に努める。

その他の質問項目

- 七尾城跡調査 ■新幹線開業・能越道開通の効果
- 空き家対策 ■MERS(コロナウイルス)対応



インターネット

*かたり調査…国勢調査など統計調査を装い、世帯を訪問して調査票をだまし取ったり、世帯構成や貯蓄の有無などを電話で聞き出す不正行為

公衆トイレの一元化管理を！

高橋議員 新幹線開業や能越自動車道などで多くの観光客が市内へ訪れ、おもてなしの一つにトイレの提供がある。市内の公衆トイレは十分足りているのか。また、市が管理する公衆トイレは複数の部署に亘って管理されているが、清掃等の管理はどの部署に委ねられているのか。今後、順次トイレの洋式化を進めていくことも踏まえ、管理の一元化をすべしではないか。

その他の質問項目

- 地域づくり協議会の設置と運営
- 移住政策と産業政策の連携 ■災害対策
- 和倉温泉テニスコート



市内の公衆トイレ

入り込み客増で経済波及効果も！

松本議員 北陸新幹線金沢開業、能越自動車道七尾インター開通、NHK連続テレビ小説「まれ」などによって今年度は県内に多くの入り込みがあったと報じられているが、地域別や分野別の効果について伺う。また、市内における観光施設での入り込みや経済波及効果などについても伺う。

小川産業部長 北陸新幹線金沢開業後2カ月の新幹線利用は、前年度の在来特急線利用者の約3倍で、首都圏をはじめ県外から多くの入り込みがあった。特にゴールデンウィークでは、加賀の温泉地に対前年比115%、和倉温泉で114%となった。主な観光施設では、石川動物園が対前年比116%、兼六園が181%、21世紀美術館が135%、金沢城公園が246%、輪島朝市が135%となり、県下全域で開業効果が見られた。市内では、能登食祭市場で115%、道の駅のとじまで150%、能登島水族館で103%、七尾美術館で207%となっている。和倉温泉の入り込みでは、特に関東圏からの入り込みが対前年比約192%ということもあり、3、5月の3カ月間で約2万7千人強の入り込みが増え、その経済波及効果は約9億円を超えると試算している。

その他の質問項目

- 交流人口施策における26年度のまとめ
- 交流人口施策における今年度の予定
- 能登空港利用 ■施設利用



北陸新幹線

原発再稼働は認めない！

儀貝議員 原子力規制委員会の有識者会合で、志賀原発1号機原子炉建屋直下を通る断層について、活断層の可能性を否定できないとする見解で一致。新規制基準は、活断層の上に原発の重要施設を設置することを認めておらず、再稼働はできない。また、2号機においても、タービン建屋下の断層と連続して通る断層についても同様に活断層である可能性を否定できないとの見解で一致したため、再稼働はできないことになる。市長は断層調査に対する今回の見解をどうみているのか。また、北陸電力は2号機の再稼働を申請しているが、新規制基準に適合しないことは明らかで、再稼働申請の取り下げを求める考えはないのか見解を伺う。

その他の質問項目

- マイナンバー制度 ■生活保護制度
- 子どもの医療費無料化
- 新総合事業 ■平和、安全法案



志賀原発(写真提供:北陸電力)

七尾市議会の採決結果や詳しい答弁内容はホームページにて公開しています。

七尾市議会

検索

【議案第62号】

平成27年度七尾市一般会計補正予算(第1号)

長谷川等伯筆の屏風2点を購入するためのもの
(松竹図屏風、猿猴図屏風)



「松竹図屏風」長谷川等伯筆 石川県七尾美術館蔵

【議案第63号】

「財産の取得について」の議決の一部変更について

七尾中学校建設事業に伴う用地の追加取得に関するもの



七尾中学校完成予想図

平成27年第2回臨時会会の概要

平成27年4月22日(水)

平成27年第2回臨時会会が4月22日の1日間の会期で行われた。市長から提案された議案2件が各常任委員会に付託され、審議された。その後、常任委員長から委員会における審査の経過と結果が報告され、採決を行った結果、議案2件は全会一致をもって可決され、第2回臨時会を閉会した。